

## 東北地方太平洋沖地震により発生した津波の状況写真



【南三陸町役場前の八幡川から南東方向を撮影】

津波が押し寄せる直前の写真です。この数分後、巨大な津波が押し寄せてきます。



【南三陸町役場防災対策庁舎屋上から北東方向を撮影】

津波が押し寄せ、八幡川が氾濫しています。



**【南三陸町役場防災対策庁舎屋上から南東方向を撮影】**

水位は上昇を続け、津波の強大な力で倒された家屋とガレキが八幡川を駆け上っています。  
※家屋が倒される際に発生するものなのでしょうか、砂煙のようなものが立ち上っています。  
※手前の大きな建物は、南三陸町役場の本庁舎（2階建て）です。



**【南三陸町役場防災対策庁舎屋上から北東方向を撮影】※二つ前の写真と同アングル**

すでに、橋の姿は見えなくなりました。大量のガレキが流れています。



**【南三陸町役場防災対策庁舎屋上から北東方向を撮影】※前の写真と同アングル**

水位はどんどん上昇し、町並みは消えました。



**【南三陸町役場防災対策庁舎屋上から南東方向を撮影】**

津波は、防災対策庁舎（3階建て）の屋上を超えてきました。屋上と海面が同じ高さになった瞬間です。

※このあとも水位は上昇し、この場所での最高水位は、ここから2メートルほど上まで到達したと思われます。

※左上に見える島は「荒島」という島です。目の前に建っていた建物は、すべて無くなり、さらに津波が押し寄せています。